



# MS341-30015/16 フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントスポイラーをお買い上げいただきありがとうございます。  
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。  
なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

## ■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS341-30015-A0	ホワイトパールクリスタルシャイン (062)	クワウン' 18.6~. 適合:B, S, G, G-Executive (除く RSグレード)
MS341-30015-A1	フレッシュホワイトパール (090)	
MS341-30015-C0	ブラック (202)	
MS341-30015-C1	フレッシュブラックパール (219)	
MS341-30016-NP	プライマー仕様 (NP)	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

## ■ 構成部品

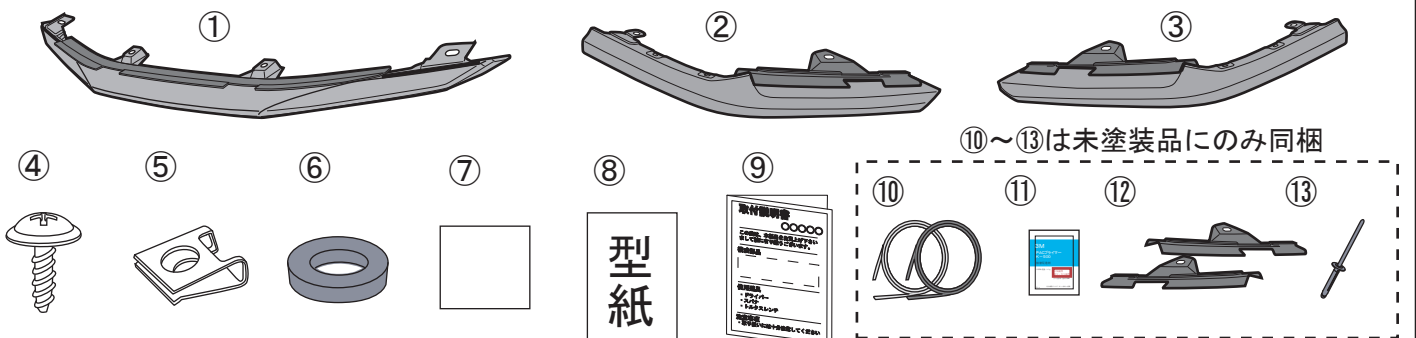
No.	品名	個数	備考
①	フロントスポイラーセンター	1	サテン調シルバー
②	フロントスポイラーRH	1	
③	フロントスポイラーLH	1	
④	タッピングスクリュー	4	5×16
⑤	Jナット	4	M5用
⑥	ラバーワッシャー	2	t 3.0 外径16mm 内径8mm
⑦	プロテクションフィルム	2	25×25 透明
⑧	型紙	1	シール
⑨	取付・取扱要領書(本書)	1	本書

以下、MS341-30016-NP(未塗装品セット)のみに同梱

No.	品名	個数	備考
⑩	モール	各1	黒/グレー L=500mm
⑪	PACプライマー	1	K-500
⑫	別ピース	各1	
⑬	リベット	6	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

## ■ 構成部品図



# 取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



## 警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



## 注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



## アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

### ⊖ やってはいけないこと

### ⓪ 必ず行なっていただくこと

## ⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ⓪ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓪ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

## ⚠ 注意

- ⓪ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ⓪ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

## 脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ⓪ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ⓪ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

## 両面テープについて

- ⓪ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ⓪ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ⓪ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⓪ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

## 未塗装品の塗装作業について

- ⓪ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ⓪ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ⓪ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

## 取付けが終わったら

- ⓪ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ⓪ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ⓪ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

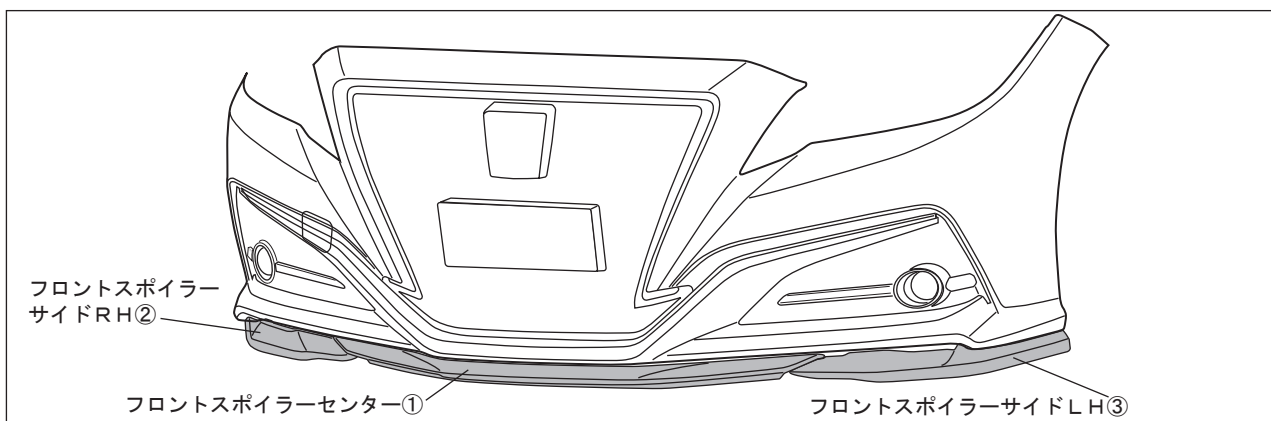
## ■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 . . . . . 1
2. 取付け・取扱いご注意(作業の方へ) . . . . . 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 . . . . . 3
4. 取付け要領 . . . . . 3～8
5. 取付け後の確認・点検 . . . . . 8

## ■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

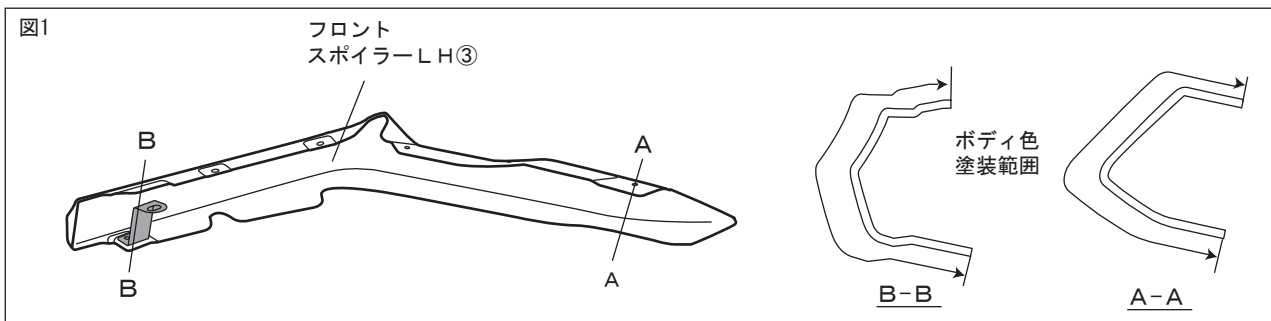
- ・加工用工具(ハサミ、カッター等)・ヤスリ・リベッター・ドリル・キリ(3.0mm・7.0mm)
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・厚紙
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

## ■ 取付構成図



## □ フロントスポイラーの塗装

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。



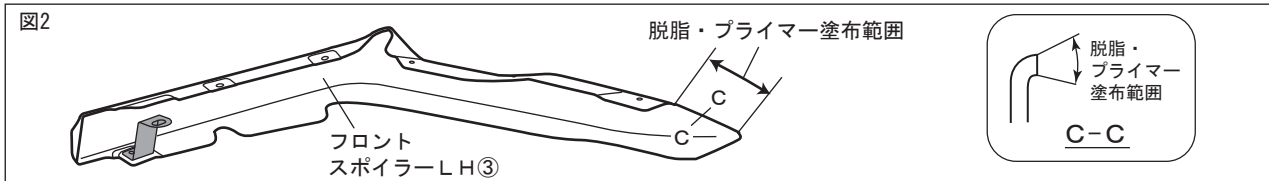
1. 図1のようにフロントスポイラーLH③をボディ色で塗装する。

⚠注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

⚠注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

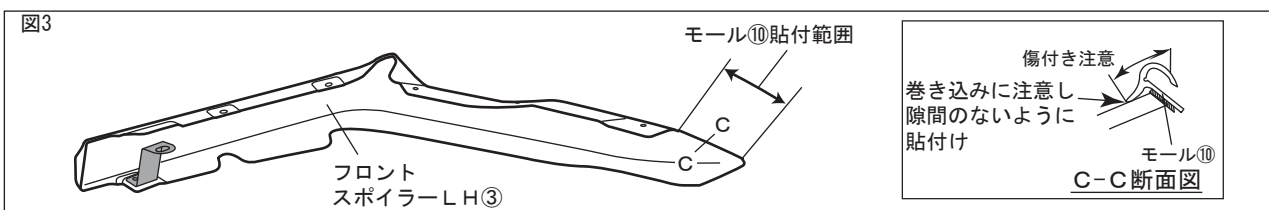
□モールの貼付け



1. 図2のようにモール貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマーK500⑪を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図3のようにリヤバンパースポイラー-LH3に、モール⑩の離型紙を剥がしながら貼付け、確実に圧着する。  
[49N (5kgf) 以上]

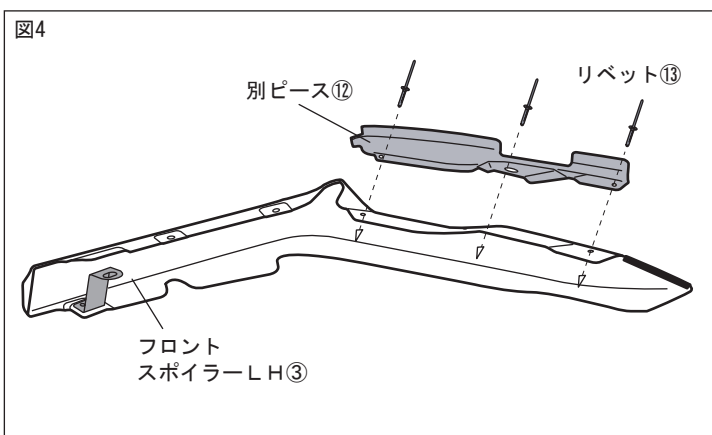
👉アドバイス：モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落としてください。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及びスポイラーの貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

⚠注意：モール⑩は、二色同梱されています。推奨カラー表を参照してください。

■ モール設定 推奨カラー表

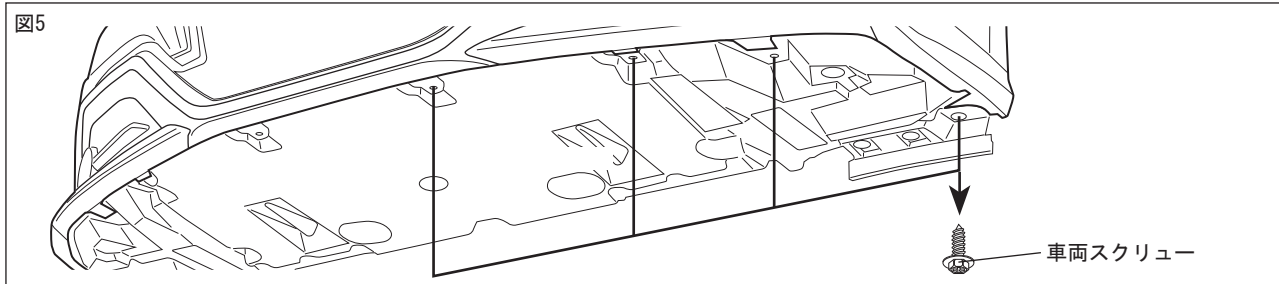
カラーNo.	カラー名	推奨モール色
1F7	シルバー.ME	グレー
1J6	プレシャスシルバー	グレー
1K5	プレシャスガラナ	ブラック
3R9	ディープレッド.MC.ME	ブラック
3U2	リッチレッドクリスタルシャイン.GF	ブラック
4R8	オレンジ.ME	ブラック
6W4	アルミニウムジェード.ME	ブラック
8S6	ダークブルー.MC	ブラック
8W7	ダークブルー.MC.ME	ブラック
8Y1	パールブルー.ME	ブラック



3. 図4のようにリヤバンパースポイラー-LH3と別ピース⑫をリベット⑬で固定する。  
(左右各3箇所)

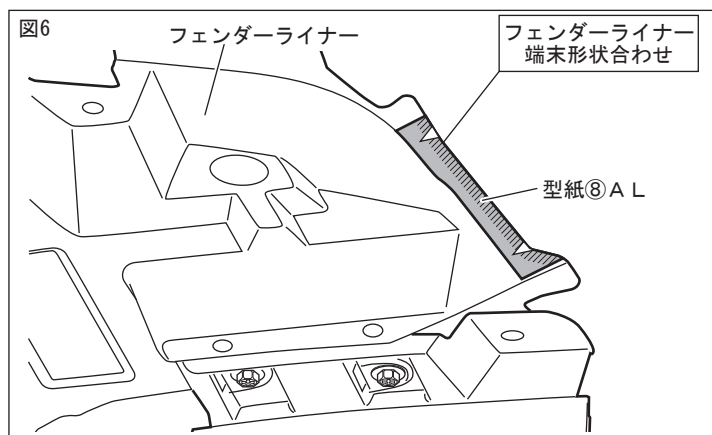
## □フロントスポイラーの取付準備

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

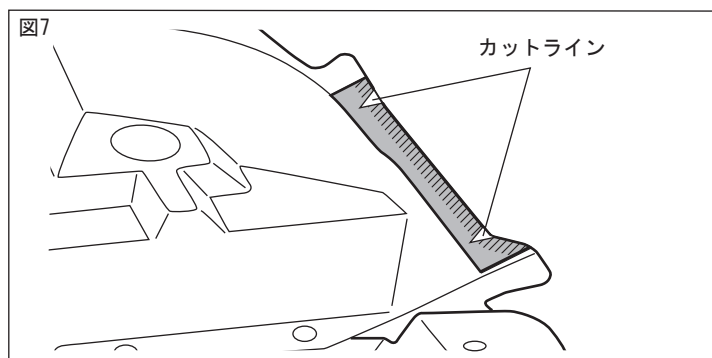


1. 図5のようにフロントバンパー下面部の車両スクリューを取外す。(左右各4箇所)

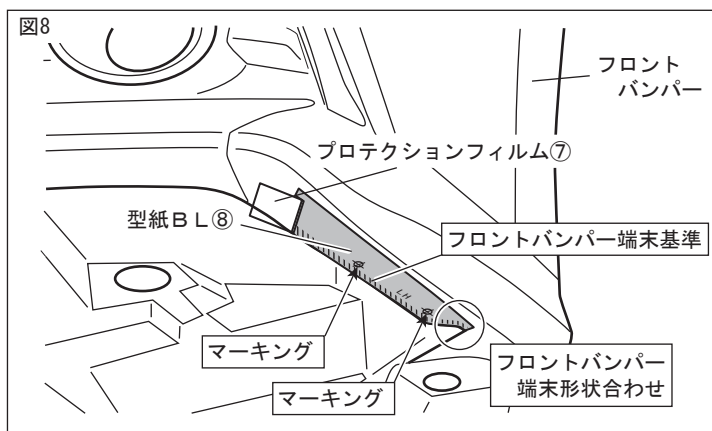
△注意：取外した車両スクリューは再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。



2. 図6のようにフェンダーライナーをバンパー下面より引き出し、型紙⑧ALを貼付ける。

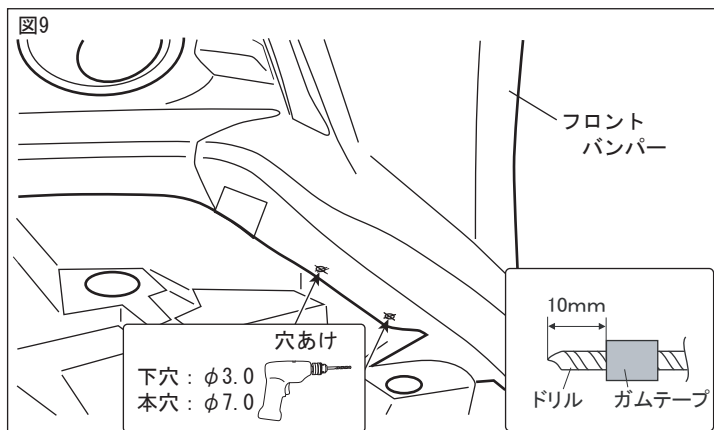


3. 図7のように型紙のカットラインに合わせ切除加工する。(左右各2箇所)



4. 図8のようにフロントバンパー下面部に型紙⑧BLを貼付け、マーキングする。(左右各2箇所)

5. 図8のように型紙⑧に合わせ、脱脂を行いプロテクションフィルム⑦を貼付け、余った部分をバンパー裏側に折返す。(左右各1箇所)



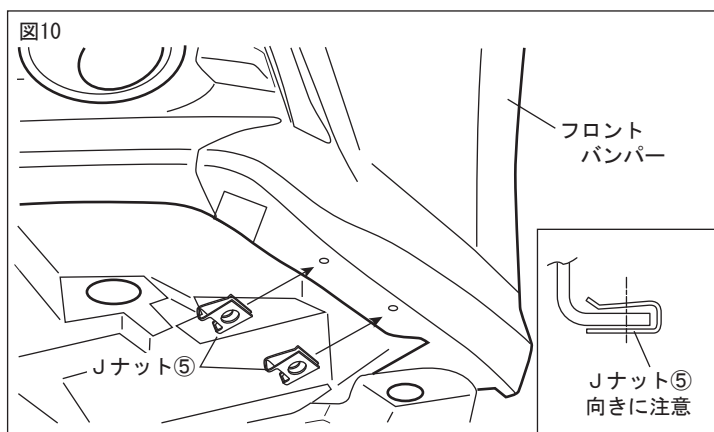
6. 図9のように型紙⑧を剥がし、ドリルにストッパーになるようにガムテープを巻き、マーキングに合わせて下穴φ3.0であけ、φ7.0の本穴をあける。  
(左右各2箇所)

👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

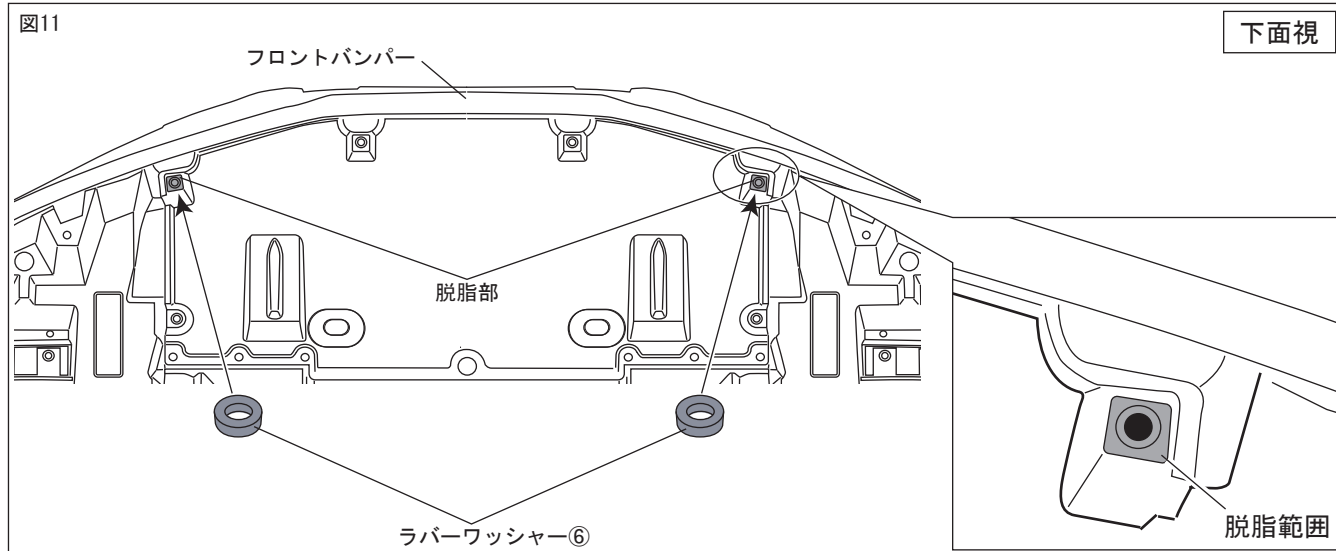
7. 穴周囲のバリを除去する。

⚠️ 注意：バリを取除く時には、穴径が大きくなるように注意して行ってください。



8. 図10のように6. であけた穴にJナット⑤を取り付ける。  
(左右各2箇所)

⚠️ 注意：Jナット⑤の差し込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリュー④が取付かなくなります。



9. 図11のようにフロントバンパー下面部の穴周囲をIPA又はホワイトガソリンで一方に拭いて脱脂し、ラバーワッシャー⑥を穴に合わせて貼付ける。

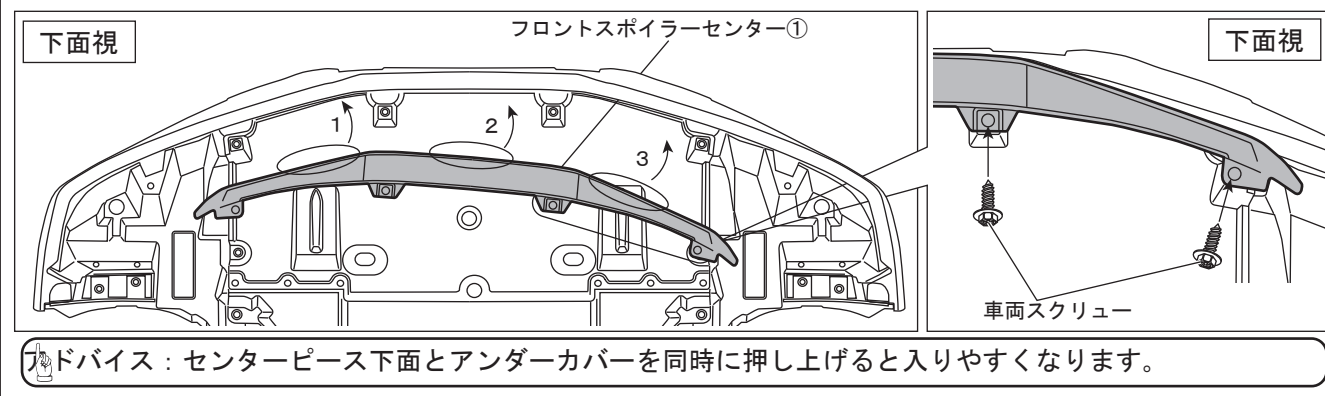
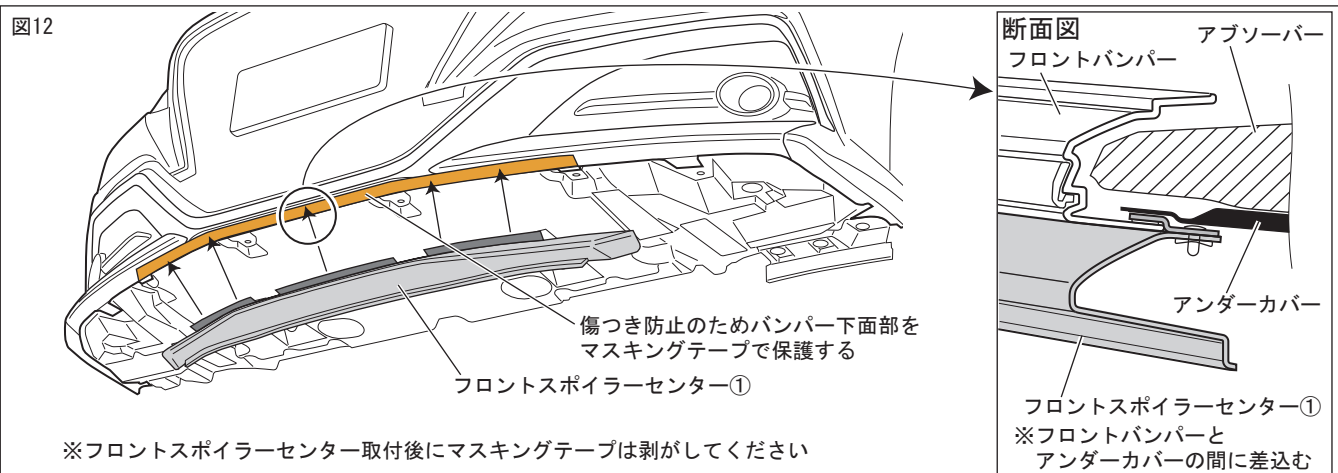
⚠️ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂後は十分に乾燥させてください。

## □フロンスポイラーの取付要領

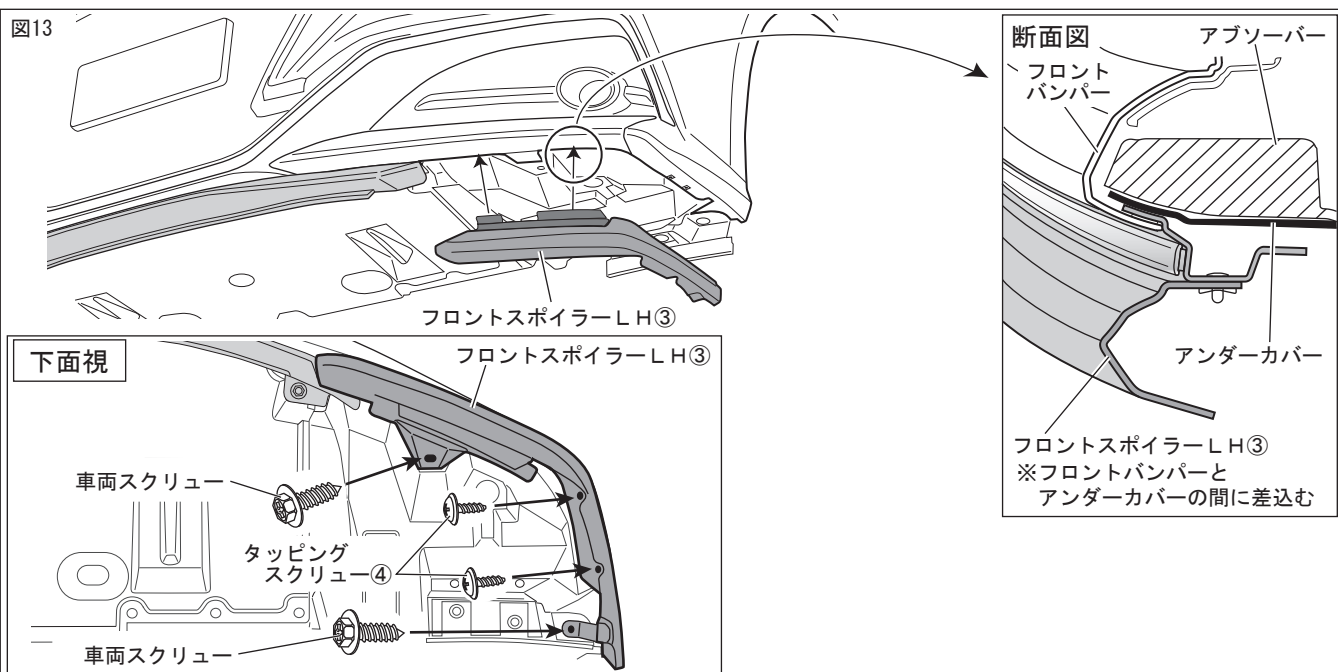
※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

図12



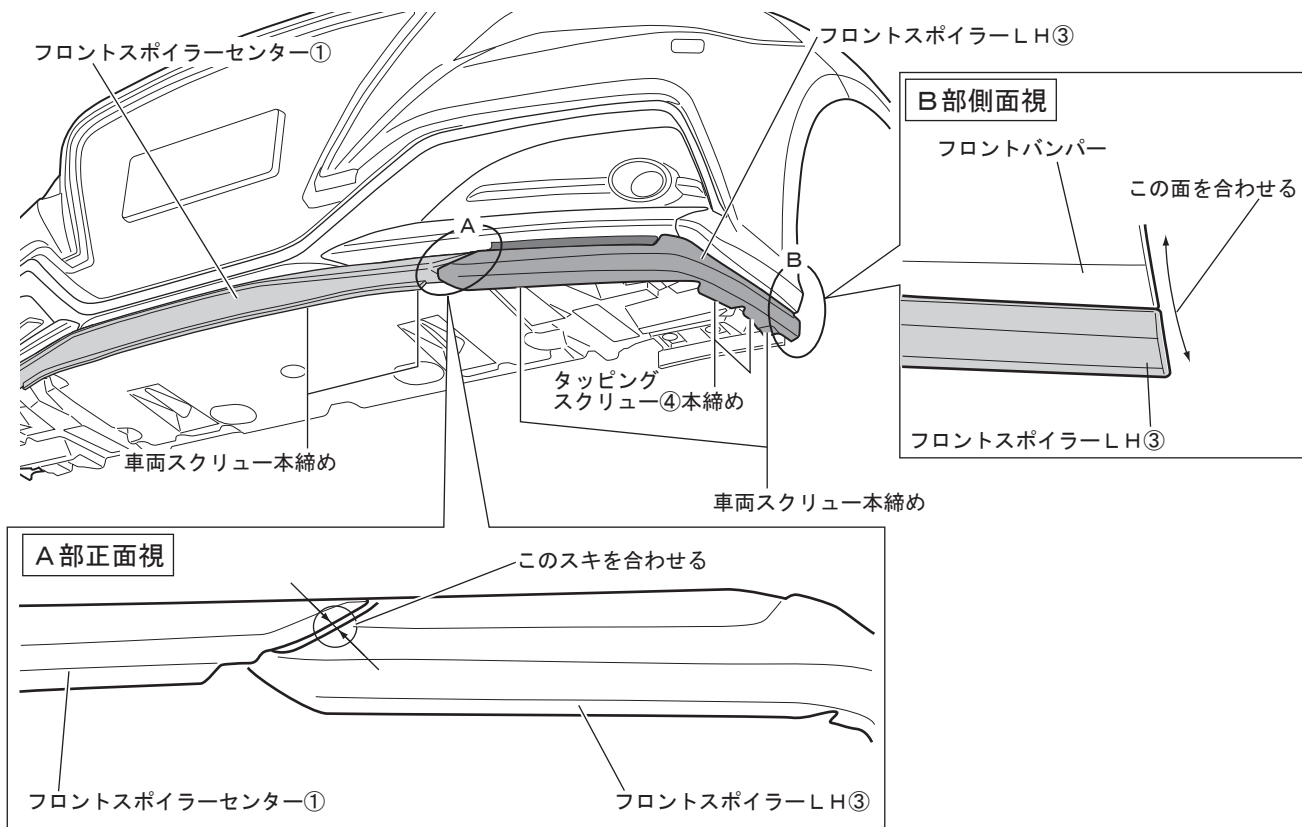
1. 図12のようにフロンスポイラーセンター①をフロントバンパーに取付ける。
2. 図12のようにフロンスポイラーセンター①下面を車両スクリューで仮固定する。 (左右各2箇所)

図13



3. 図13のようにフロンスポイラーLH③をフロントバンパーに取付ける。
4. フロンスポイラーLH③を車両スクリューとタッピングスクリュー④で仮固定する。  
・車両スクリュー (左右各2箇所) ・タッピングスクリュー④ (左右各2箇所)

図14



5. 図14のようにフロントスポイラーセンター①とフロントスポイラーLH③のA部のスキが左右で同様になるよう調整しフロントスポイラーセンター①を本締める。 ・車両スクリュー（左右各2箇所）
6. 図14のようにフロントスポイラーLH③のB部がバンパーと同じ面になるよう調整しフロントスポイラーLH③を本締める。 ・車両スクリュー（左右各2箇所） ・タッピングスクリュー④（左右各2箇所）

#### ■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラーがタッピングスクリューにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 車両及びフロントスポイラー廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。  
該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD商品問い合わせ窓口

TEL:050-3161-2121

<https://www.trdparts.jp/>